平成２２年度（２１年度実施事業）事業評価シート【教育委員会点検・評価用】

整理番号	教 - 20	事業名	石狩市ＰＴＡ連合会運営支援事業

総合計画							
テーマ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち	平成22年度事業実施担当者			内線	
施策	3	青少年の健全育成	担当部室	生涯学習部	部(室)長	三国義達	
施策（小）	1	青少年健全育成をめざした取組の支援	担当課	社会教育課	課長	清水雅季	
			電話番号	72－3173	担当者	板谷英郁	

予算科目					
会計	一般会計 （10款 5項 3目）	平成21年度事業実施担当者			
事業名	ＰＴＡ連合会補助金	課長	清水雅季	担当者	板谷英郁

事務分類	☐ 法定受託事務 ☑ 自治事務 ⟶ (裁量性 ☑ 高い ☐ 低い)
根拠法令、条例等	石狩市補助金交付要綱
事業期間	☐ 単年度のみ ☑ 昭和 60 年度 ～ 未定 年度

事業の内容

①対象（この事業は誰、何を対象としていますか？）

市内21単位ＰＴＡの連合体である石狩市ＰＴＡ連合会 → 対象数 1 団体

→ 対象数

②目的・意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか？） ⟹ 成果指標

教育活動の振興や地域における教育環境の改善、充実を図る。

③手段（具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します） ⟹ 活動指標

市内単位PTAの連絡調整を図り、市内教育の振興に寄与するための活動をしている石狩市ＰＴＡ連合会の運営費の一部を補助する。

④事業実施の背景・個別計画等

全国的に、現在の教育問題の多様化に対応するため、ＰＴＡと地域との連携がより必要となってきている。

⑤この事業に対しての関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からの意見・要望等

市PTA連合会事務局より、事業実施の際の市バスの運行を要望された。

⑥平成２１年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果

事業のコスト

			単位	H19	H20	H21（見込）	H22（予算）
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	328	328	328	378
	小計（A）		千円	328	328	328	378
人件費等	正職員従事人数（担当課）		人	0.01	0.01	0.01	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員（ ）		人				
	従事正職員の人件費		千円	90	89	89	
	その他間接経費		千円				
	小計（B）		千円	90	89	89	
総コスト（A）+（B）			千円	418	417	417	

活動指標

指標名	単位	項目	H19	H20	H21	H22
石狩市ＰＴＡ連合会研究大会数	回	目標値	1	1	1	1
		実績値	1	1	1	
		達成率	100.0	100.0	100.0	
交流会数（石Ｐ連母親交流会、市Ｐ連単位ＰＴＡ会長・市教委交流会・市Ｐ連スポーツ交流会）	回	目標値	3	3	3	3
		実績値	3	3	3	
		達成率	100.0	100.0	100.0	
石狩管内ＰＴＡ連合会ブロック単位ＰＴＡ会長会議数	回	目標値	1	1	1	1
		実績値	1	1	1	
		達成率	100.0	100.0	100.0	

成果指標	指標名	単位		H19	H20	H21	H22
	石狩市PTA連合研究大会参加者数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	231	241	350	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
	交流会参加者数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	417	409	-	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
	石狩管内PTA連合会ブロック単位PTA会長会議参加者数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	36	30	33	
			達成率	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	

1次評価 ⇒ 担当課長が評価します。

① 観点別評価

妥当性	ア 施策との整合性 ●事業の成果が施策の成果に結びついているか	☑ 高い　☐ 低い 保護者と教師が連携し課題解決にあたっている。
	イ 市関与の必要性 ●この事業に市が関与する必要があるか	☑ 高い　☐ 低い 本市の教育推進のため教育委員会との連携は必要。
	ウ 緊要性 ●この事業は今やらなくてはいけないのか	☑ 高い　☐ 低い 今日的な課題に即応するため必要。
有効性	エ 休廃止の影響 ●休廃止の影響と、その解決策	☑ ある　☐ ない 保護者と教師との信頼関係が希薄化していく懸念がある。
	オ 成果向上の余地 ●成果向上の余地はあるか、向上しない要因は何か	☑ ある　☐ ない 教育委員会との連携をさらに高めることにより改善が期待できる。
効率性	カ コスト削減の余地 ●成果を下げず、コスト削減は図れないか	☐ ある　☑ ない 最小限のコストで実施しており削減は難しい。
公平性	キ 費用負担見直しの余地 ●一部の受益者に偏った事業内容になっていないか	☐ ある　☑ ない 市内全ての学校を対象としている。

② 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

☑ 現状維持　☐ 事業統合・連携　☑ 事業のやり方改善（有効性改善）　☐ 事業のやり方改善（効率性改善）
☐ 事業のやり方改善（公平性改善）　☐ 休止　☐ 廃止

教育委員会の関わりをさらに深め、連携する必要がある。

③ 改革改善を実現する上で解決するべき課題とその解決策

意見交換の場を可能な限り増やすこと。

ここまで担当課長が記載した上で、パブリックコメントを実施し、市民意見を募集します。

1次評価に対する市民意見等

2次評価 ⇒ 課長評価に対する市民意見等を踏まえて、部（室）長が評価します。

① 2次評価者としての評価結果	② 評価結果の理由とその他補足事項
＜妥当性＞ ☐ 課長評価どおり ☐ 見直し ＜有効性＞ ☐ 課長評価どおり ☐ 見直し ＜効率性＞ ☐ 課長評価どおり ☐ 見直し ＜公平性＞ ☐ 課長評価どおり ☐ 見直し	

③ 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

☐ 現状維持　☐ 事業統合・連携　☐ 事業のやり方改善（有効性改善）　☐ 事業のやり方改善（効率性改善）
☐ 事業のやり方改善（公平性改善）　☐ 休止　☐ 廃止

修正評価 ⇒ 石狩市教育委員会外部評価委員会が部長評価を修正すべきとした場合に限り、最終評価します。